

Rotary
District 2680



国際ロータリー 第2680地区

2020-21年度 地区大会



Rotary Opens Opportunities

大会テーマ

日本のロータリー100周年記念地区大会
『次の100(飛躍)年に向けて
ビジョンを語り、掲げよう』

2021年3月6日(土)・7日(日)

神戸ポートピアホテルにて

大会特別委員会: オンラインミーティング
会長・幹事会: オンラインミーティング
本 会 議: ライブ配信

目次

Contents

| | |
|---------------------|----|
| 国際ロータリー会長メッセージ | 1 |
| 国際ロータリー会長プロフィール | 2 |
| 国際ロータリー会長代理メッセージ | 3 |
| 国際ロータリー会長代理プロフィール | 4 |
| ご挨拶 | 5 |
| ご挨拶 | 6 |
| 兵庫県知事祝辞 | 7 |
| 西脇市長祝辞 | 8 |
| ご挨拶 | 9 |
| ご挨拶 | 10 |
| ご挨拶 | 11 |
| 大会プログラム | 13 |
| 本会議特別講演講師 | 15 |
| 本会議オープニングアトラクション／司会 | 16 |
| 地区大会決議（案） | 17 |
| 2019-20年度表彰 | 19 |
| 2020-21年度表彰 | 30 |
| 参加者 | 31 |
| 大会実行委員会組織 | 33 |
| 大会役員・地区大会特別委員会 | 35 |
| 物故会員 | 36 |
| お知らせ・お願い | 37 |
| 出席カード | 38 |

国際ロータリー会長メッセージ



2020-21年度
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

朋友ロータリアン、ローターアクター、
ロータリーファミリー、友人の皆さま

この度は、2020-2021年度地区大会へようこそお越しく
さいました。

新型コロナウイルスの流行によって世界は変わりましたが、
ロータリーの地区大会は継続して開催され、今まで以上に
ロータリーの未来にとって重要な行事となります。

ロータリーでもさまざま運営方式が変わり、この危機が過
ぎ去った後には、新たな現実が待ち受けているでしょう。今こ
そ、私たちがロータリーの中核的価値観を見直し、自分たち
にとってなぜロータリーが重要なのか、今後もロータリーを
守っていくために必要な資質は何かを考える必要があります。

ロータリーへの入会理由やなぜロータリーに留まり続ける
のかを問うとき、多くの答えが存在するでしょう。世界各地
のそれぞれの会員がロータリーに対して異なる思いを抱いて
いるだけでなく、私たち一人ひとりにとってロータリーは独自
の意味をもつ存在となっています。しかし、共通点もあります。
まず、私たちはみな、ロータリーの価値観、そして四つのテスト
に示される共通の倫理感を共有しています。二つ目に、私
たちは友情を深め、互いに同じ時間を過ごすことを大切にし
ています。三つ目に、私たちは人びとを助けることを重んじ、
「超我の奉仕」の理念に身を捧げています。

現在、直接顔を合わせる会合ができず、この状況がどのく
らい続くのか分かりません。しかし、共に集うということは、
私たちが共有するロータリーでの経験の一つにすぎず、ほか
のことは何一つ変わりません。私たちは現在、オンラインで
集い、パソコン画面で互いの顔を見ながら、ディスカッショ
ンをし、講演を聞き、新しいプロジェクトの計画を立てるこ

とができます。このような危機の中にあっても、「ロータリーは機会の扉を開く」のです。

地区大会は、私たちが力を結集し、よりインパクトの大きなロータリーの奉仕について考え、会員の積極的な参加を促す機会となります。今年度、私たちはロータリーの成長に力を注ぎます。しかし、私にとって、ロータリーの成長とは、新会員がクラブに馴染めるように特別の配慮をしたり、すべての会員が積極的に参加していけるように取り組むことを通じて、会員を思いやることを意味します。

皆さまがこの地区大会でアイデアを寄せ、活気を高めてくださることを願っています。ロータリーでのリーダーという重要な役割を担っていただいていること、そして、刻々と変化する時代を生き抜くためにご尽力いただいていることに、心より感謝いたします。

直接顔を合わせる場合も、オンラインの場合も、地区大会はアイデアを共有し、私たち自身や私たちが奉仕する人たちにとってロータリーがいかに扉を開くかを示す素晴らしい機会です。

皆さまに感謝いたします。

心を込めて



2020-21年度国際ロータリー会長
ホルガー・クナック

国際ロータリー会長プロフィール

Herzogtum Lauenburg-Möllnロータリークラブ所属(ドイツ)
1992年にロータリー入会。ロータリーの財務長、理事、モデレーター、各種委員会の委員や委員長、規定審議会代表議員、ゾーンコーディネーター、研修リーダー地区ガバナー、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長を歴任。現在は恒久基金／大口寄付アドバイザーを務める。

不動産業を営む「Knaack KG」のCEO。125年続く家族事業の「Knaack Enterprises」の元パートナー兼ゼネラルマネジャー。

地域社会では、ラッツェブルク市市民財団の創設メンバーであり、Gut Grambekゴルフクラブの会長を務めた経験をもつ。カール・アダム財団の会長で創設者。

スザンヌ夫人とともにメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

国際ロータリー会長代理メッセージ



2020-21年度
国際ロータリー会長代理

水野 功

(2750地区・東京飛火野)

国際ロータリー2680地区2020-21年度の地区大会が高瀬ガバナーのリーダーシップの下、地区内ロータリアン、ご来賓やロータリーファミリーの皆様を迎えて盛会裏に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

貴地区大会に、ホルガー・クナークRI会長代理として伝統ある地区の皆様にお会いできますことは大変光栄であり、心から嬉しく思いますとともに、その責任の重大さを深く感じております。どうぞよろしくお願いたします。

さて、今年度、ホルガー・クナークRI会長は「ロータリーは機会の扉を開く」を掲げられました。それを受け、高瀬ガバナーは地区スローガンとして「ロータリーの魅力を語り、伝えよう～次の100年に向け、ロータリーの心と原点を求めて」を定められました。

折からの新型コロナウイルスの感染拡大が一向に収束を見せない中、年度前の3大研修もオンラインでの研修や一部ハイブリッドの開催を余儀なくされた地区が大半でした。RI会長テーマを文字通り実践せざるを得ない状況のなか、高瀬ガバナーの掲げられたスローガンは誠に時節にあったものであると思います。ロータリーの魅力であるFace to faceでの例会、行事が満足にできない中、Zoomなど新しいツールを積極的に使い、例会やセミナーを開催することにより新しい発見も数多くありました。このような環境下、何よりも大事なことは「ロータリーの心と原点」を常に意識し、自分自身にとってロータリーの魅力とは何かを問い直す良い機会だと前向きに捉えることだと思います。クラブの地域社会での立ち位置を見直し、クラブのビジョンと計画を再度見直す機会だと考えます。

地区大会は、地区内クラブ会員が一堂に会し、日ごろの活動の情報交換をして、交流を深め、絆を深める絶好の機会だと思います。リアルでもバーチャルでもその意義は変わらないと思います。貴地区がこの大会を契機にさらに発展されますことを心からお祈り申し上げます。

国際ロータリー会長代理プロフィール

水野 功

生年月日 1953年生

1975年 慶應義塾大学 卒業

1976年 慶應義塾大学ビジネススクール 卒業

1976年 株式会社イトーヨーカ堂 入社

1982年 日野自動車販売株式会社 入社

1986年 千代田運輸株式会社 入社

同 年 5月 千代田運輸株式会社 取締役役に就任

同 年 8月 千代田運輸株式会社 代表取締役に就任 現在に至る

1989年 3月 一般財団法人 交詢社 入会

【ロータリー歴】

1989年4月 東京飛火野ロータリークラブ 入会 (チャーターメンバー)

1999-2000 東京飛火野ロータリークラブ 会長

2012-2013 多摩南グループ ガバナー補佐

2015-2016 2750地区ガバナー

2016 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 常務理事

2017年9月～ 公益財団法人米山梅吉記念館 理事

2016-2021 日本のロータリー100周年実行委員会事務局長

2019-2022 ロータリーコーディネーター第2地域

2018 ロータリー・センター・ホスト・エリア・コーディネーター

2020 RI研修リーダー

メジャードナー Level 3

ベネファクター

ポール・ハリス・ソサエティ

第7回米山功労者マルチプル

ご挨拶



2020-21 年度
ガバナー

高瀬 英夫
(西脇)

日本のロータリー創立100周年、2020-21はどんな年度として記憶されるのでしょうか？ 見合わせ、先送り、延期、中止、苦渋の選択など思い通りに事が運べなかった負のイメージが多く残るのでしょうか？ 今日の地区大会もどんなものになるのでしょうか？

COVID-19感染症拡大を想定しつつ、年度当初から例会、会議等オンラインでの開催に関心を持っていただき、皆様のご尽力のおかげで地区においてはオンラインが標準装備として定着しつつあることに感謝申し上げます。

今大会はテーマを「次の100（飛躍）年に向けてビジョンを語り、掲げよう」とし、感染症拡大如何に関わらず、中止することなく、会員皆様の健康を最優先としました。無観客状態であってもビデオメッセージも取り入れながら、ライブ配信で皆様と同時刻にロータリアンの思いを共有したいと思っています。従来の大会とは全く異なったものにはなりますが「オンライン元年」の今年度だからこそ出来る記憶に残る大会にしたいと考えています。

RI会長代理水野功氏にRI現況報告をしていただき、また今シーズン、ジャイアンツの投手チーフコーチ補佐に就任された桑田真澄氏の講演も予定しております。テーマ「試練は人を磨く」は今まさに皆様の心に響くものと期待しています。

ガバナー補佐の皆様にお願ひしましたグループフェスタについては、阪神第2グループ・西播第2グループを除き、残念ながら中止、検討中、延期せざるを得ませんでした。ご尽力に心より感謝申し上げます。いつの日か各グループの素晴らしいプランが実行できることを楽しみに待ちたいと思います。

最後に冒頭の疑問に戻りますと、今年度はロータリーの魅力を再確認し、クラブのビジョンを共有し、オンラインでのつながりの機会を得て、新しいロータリーとして再出発した区切りの年度として記憶に残ることでしょう。2680地区の皆様がクラブ独自のビジョンを掲げられ、益々ご活躍されますようお祈りいたします。

ご挨拶



大会実行委員長

井村 正身

(西脇)

皆さま 今日。

さて、皆さまご承知の通り、現在は全世界にわたりまして新型コロナウイルスが猛威をふるい、その感染者が続出しているところでございます。また、その終息も見えない状態でございます。

このような状況に鑑みまして、2020-21年度 2680地区 日本のロータリー100周年記念地区大会はオンラインによる生中継配信という異例の大会開催とさせていただきます。地区内ロータリアン各位におかれましては、ご不便ご不自由をおかけいたしますが、何卒ご寛恕いただき、ご支援ご協力を賜り、多くの方々にご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

さて、今大会は「次の100（飛躍）年に向けてビジョンを語り、掲げよう」というテーマで開催いたしました。日本のロータリー100周年に当たり、次の100年を見据えた大いなる飛躍を遂げるきっかけになるよう願っているところでございます。これを機としてビジョンを語り掲げようではありませんか。そして、やがて迎えるであろう200周年のためのしっかりした礎を築こうではありませんか。

最後になりましたが、本大会にご協力ご尽力いただきました皆様方、そしてご参加いただきましたすべての方々へ厚く御礼申し上げます、開会のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

兵庫県知事祝辞



兵庫県知事
井戸 敏三

国際ロータリー第2680地区大会の開催を心からお喜びします。

親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップの5つの価値観を大切にしながら、地域の元気づくりやより良い社会の実現に向け、幅広い取り組みを展開されているロータリアンの皆様です。皆様の意欲的な活動に心からの敬意を表します。

コロナ禍は眼前の危機であると同時に、社会を変革する大きな転機となっています。人々のライフスタイルや価値観が変化し、大都市から地方へ、新たな人や企業の流れが生じています。こうした動きを確かなものとするためにも、地域創生やデジタル化に力強く取り組んでいかねばなりません。

変化を恐れず、果敢に挑戦することが、明るい未来を拓く鍵となります。26年前の阪神・淡路大震災でも、私たちは「創造的復興」の理念を掲げ、21世紀にふさわしい成熟社会をめざして、県民一丸となって歩んできました。

いまこそ再び県民の力を結集し、コロナを乗り越え、ポストコロナにふさわしい活力に満ちた兵庫の実現に向け、新たな一歩を踏み出そうではありませんか。

日頃から、仲間とともに地域に根ざした活動を展開されているロータリアンの皆様には、新しい兵庫づくりの先頭に立って元気に活躍して欲しい、そう願っています。ともに力を合わせ、人と地域が輝く「すこやか兵庫」を築いていきましょう。

国際ロータリー第2680地区の今後ますますのご発展、そして、ロータリアンの皆様のご健勝でのご活躍を心からお祈りします。

西脇市長祝辞



西脇市長
片山 象三

国際ロータリー第2680地区2020-21年度地区大会が、開催されますことをお慶び申し上げます。

ロータリアンの皆様におかれましては、その崇高なる精神のもと、日常生活の中で、また職業を通じて、奉仕の理念を実践しておられますことに心から敬意を表します。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大が国内で発生してから一年余りが経過しました。この間、オンライン会議を余儀なくされるなど、例年通りのロータリークラブ活動ができず、苦慮されていることと思います。

昨年4月には初めて緊急事態宣言が発令され、感染防止策なしでの生活が難しい状況下、5月には西脇ロータリークラブから、1万個以上のフェイスシールドを、西脇病院や西脇市多可郡医師会等に寄贈していただきました。全国的にマスク不足が叫ばれている中でしたので、大変ありがたく頂戴いたしました。

同様の寄贈が全国各地の地区クラブ主体で行われていることをお聞きし、コロナ禍においても、全国の地区・クラブが連携し、率先して地域社会を支えようとする姿勢に、とても感激いたしました。

誰も経験したことのない未曾有の危機を迎え、奉仕の心、善意の心が求められている今だからこそ、今年度のガバナー・スローガンである「ロータリーの魅力を語り、伝えよう」を成し遂げてくださることを期待しております。

結びにあたり、国際ロータリー第2680地区の今後一層のご発展と、皆様方のご健勝とご多幸を、心からお祈り申し上げます。

ご挨拶



ガバナーエレクト

吉岡 博忠

(伊丹)

伊丹ロータリークラブ所属の吉岡博忠でございます。

「ロータリーの魅力を語り、伝えよう」を今年度スローガンとされる高瀬英夫ガバナーの地区大会は、COVID-19感染拡大対応のため、通常での開催はできなくなりましたが、2750地区から、RI会長代理として水野功様をお迎えし、ライブ配信にて開催されますことは、まさに「次の100周年」にむけた取組みであると存じます。

伊丹RCは、1973-74年度・荘司康氏、1990-91年度・深川純一氏がガバナーに就任されています。偉大な先輩の後、非才の身で、いささか心もとないのでありますが、粉骨して全うしたいと決意を新たにしています。1990年、深川純一先生がガバナー就任時、伊丹RCに入会させていただきました。以来、深川先生の薫陶を受けてまいりましたが、一昨年初め逝去され、あらためて偉大な足跡に思いをいたしております。

入会30年、馬齢を重ねただけの身ですが、「親睦の場」「学びの場」「奉仕の場」としてのロータリーを楽しんでまいりました。この任をお引き受けするにあたり、「賢者は歴史に学ぶ」の通り、2680地区の良き伝統を守り、さらに皆さまの叡智を集めて改革し、さらに素晴らしい2680地区として発展しますよう尽力する所存です。

趣味はヨット競技で、30年来母校大学の体育会ヨット部の指導をしてまいりました。また自身もクルーザーの草レースを楽しんでいます。ヨットは風上にまっすぐ走ることはできません。風上に走るためにジグザグに風上に上ります。満帆の風を受けて巡航できますよう、地区内会員皆さま、ロータリーファミリー皆さまのご協力を伏してお願い申し上げます。

ご挨拶



ガバナーノミネー

阪上 栄樹

(宝塚中)

ガバナー指名委員長の滝澤功治パストガバナーより2022-23年度ガバナー予定者に指名されました宝塚中RCの阪上栄樹でございます。創立28年目で、ガバナー輩出の経験も無い宝塚中RCですが、会員の皆様のバックアップを受け、浅学菲才の身を顧みず大役をお受けいたしました。

まずは、2020-21年度の地区大会が、高瀬ガバナーのリーダーシップの下に開催されます事、心よりお祝い申し上げます。この1年はCOVID-19の影響で様々な企画が中止止む無しに至り、ロータリー活動も今までの経験では対応することの出来ないような状態になっております。そのような中で、出来る限りの知恵を絞って開催される今回の地区大会は、今後のロータリー活動の指針となるものだと思います。

昨年9月にガバナーノミネーとして指名されて以来、多くの地区委員会やセミナーに出席させて頂き、地区の活動の重要性に気付かされてまいりました。今までもですが、これからも時代に合わせてロータリーは大きく変わろうとしています。ロータリーの活動分野の中での重点分野に、本年7月より7つ目の分野として私の本業とも関連の深い「環境の保護」が加わります。このような変化にも対応しながら、昨年度地区戦略計画委員会で決まりました地区ビジョンと地区戦略計画を全うすべく努力してまいります。さらに、今まで受け継がれてまいりました当2680地区の良さも守っていかねばと思っております。

次々年度に向けて後1年と少しになりましたが、私自身はまだまだ研鑽の途上でございます。本日この場に集われましたロータリアンの皆様、オンラインでご参加の皆様、高瀬丸、吉岡丸に続く阪上丸にもご支援ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

ご挨拶



ホストクラブ会長

矢納 利夫

(西脇)

本日、2021-22年度国際ロータリー第2680地区 地区大会をオンライン開催と言う新しい形で実現できましたこと、まずはホストクラブを代表して心より感謝申し上げます。誠にありがとうございます。RI会長代理水野功様ならびに兵庫県知事井戸敏三様、西脇市長片山象三様をはじめとするご来賓の皆様、地区内外のロータリアンの皆様、ご講演いただく桑田真澄様、多くの方々のご理解とご協力のもと、皆様の健康と感染拡大防止を最優先として、第2680地区初の試みとなるオンラインによる地区大会を開催させて頂きました。

本地区大会のテーマは「日本ロータリー100周年記念大会・次の100（飛躍）年に向けてビジョンを語り、掲げよう」です。高瀬英夫ガバナーの地区活動の集大成となる本地区大会ですが、前の100年では想像できなかった各地に居ながら多くの人々と繋がれる新しい在り方で、新たなる次の100年を迎えます。

新型コロナウイルス感染症という未曾有の災禍によって世界中が苦しい状況にあり、まだまだ先の見えない状況が続くと思われます。この第2680地区内においても各諸事業や私生活に多くの影響がもたらされていることと思います。しかし、このような状況だからこそ、私たちは互いを助け合い、支え合いながら地域社会や世界中のロータリアンと心をひとつにして、苦しい今を乗り越えていけると信じております。

これからの100年、200年「がんばろう！ロータリアン！」「がんばろう！2680地区！」を合言葉に力を合わせていきましょう。

Rotary
District 2680



大会プログラム
District Conference Program

大会プログラム

3月6日(土)

大会特別委員会(10:00~10:50)

オンラインミーティング

大会登録委員会

大会信任状委員会

大会決議委員会

地区資金委員会

ガバナー指名委員会

3月7日(日)

会長・幹事会(13:00~13:30)

会場：南館1階 大輪田の間

オンラインミーティング

司会 齋藤太紀雄 西 脇

開会

開会点鐘 ガバナー 高瀬 英夫 西 脇

国歌

挨拶および報告 ガバナー 高瀬 英夫 西 脇

決算報告 直前会計長 土井 正孝 神 戸

監査報告 直前会計監査 光斎 信治 神 戸 須磨

決算承認方法について ガバナー 高瀬 英夫 西 脇

所感 地区研修リーダー 石丸 鐵太郎 神 戸 南

閉会点鐘 ガバナー 高瀬 英夫 西 脇

閉会

3月7日(日)

本会議(13:45~16:50)

会場：ポートピアホール
ライブ配信

| | | | |
|----------------------------|--------------------------------|----------------|------|
| | 司会 | 村上 康憲 藤本志津恵 | 西 脇 |
| オープニング | | 和太鼓衆“響” | |
| 開会点鐘 | ガバナー | 高瀬 英夫 | 西 脇 |
| 国歌 | | | |
| 奉仕の理想 | | | |
| 開会挨拶 | 地区大会実行委員長 | 井村 正身 | 西 脇 |
| 挨拶 | ガバナー | 高瀬 英夫 | 西 脇 |
| 挨拶 | ホストクラブ会長 | 矢納 利夫 | 西 脇 |
| 祝辞 | 兵庫県知事 | 井戸 敏三 | |
| 祝辞 | 西脇市長 | 片山 象三 | |
| 参加クラブ紹介 | | | |
| 物故者黙とう | | | |
| 挨拶並びにRI現況報告 | RI会長代理 | 水野 功 | 東京飛野 |
| 地区現況報告 | ガバナー | 高瀬 英夫 | 西 脇 |
| 特別講演「試練は人を磨く」(15:00~16:00) | | | |
| | 読売巨人軍投手チーフコーチ補佐 | 桑田 真澄 | |
| 表彰 | | | |
| 大会登録委員会報告 | 委員長 | 矢納 利夫 | 西 脇 |
| 大会信任状委員会報告 | 委員長 | 瀧川 好庸 | 神戸西 |
| 大会決議(案)上程 | 委員長 | 矢野 宗司 | 加古川中 |
| 大会決議(案)採択方法について | ガバナー | 高瀬 英夫 | 西 脇 |
| ガバナー指名委員会報告 | 委員長 | 丸尾 研一 | 神戸西神 |
| 挨拶 | ガバナーエレクト | 吉岡 博忠 | 伊 丹 |
| 挨拶 | ガバナーノミネー | 阪上 栄樹 | 宝塚中 |
| 参加クラブ代表挨拶 | 宝塚中RC会長 | 馬場 和代 | 宝塚中 |
| 次年度ホストクラブ挨拶 | 伊丹RC会長 | 梶井 俊司 | 伊 丹 |
| 所感 | 直前RI理事 ロータリー財団管理委員会特別アドバイザー | 三木 明 | 姫 路 |
| 閉会点鐘 | ガバナー | 高瀬 英夫 | 西 脇 |
| 閉会 | | | |

特別講演 「試練は人を磨く」



桑田 真澄 氏

〈プロフィール〉

桑田 真澄 (くわたますみ)
1968年 兵庫県西宮市生まれ。
読売巨人軍投手チーフコーチ補佐

PL学園高校で5季連続甲子園大会に出場し、通算20勝をマークし、エースとして活躍する。

1985年、読売巨人軍にドラフト1位指名で入団。
プロ入り2年目に2桁勝利し沢村賞を獲得、94年には年間MVPに選ばれた。

1995年に右肘靭帯断裂の重傷を負い一時戦線離脱をする
が、手術を受けて1997年に復帰。2002年最優秀防御率。

2006年にはメジャーリーグへ挑戦を表明し、ピッツバーグ・パイレーツに入団。2007年6月にメジャー初登板。2008年に現役引退。

2010年に早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修了。
東京大学大学院総合文化研究科で特任研究員として研究を続ける。

野球解説、評論、執筆活動、講演活動も行う。

2021年より、読売巨人軍投手チーフコーチ補佐に就任。

和太鼓衆“響”

〈プロフィール〉

和太鼓による新しい演奏スタイルの創作を目指し、平成7年4月に多可町加美区を拠点に女性だけの和太鼓チームを結成。メンバーは、和太鼓に魅せられた中学生～社会人で編成し、学業・仕事と両立させながら、各地の祭り、イベント、祝賀会など多くの演奏依頼をいただき、またプロ歌手や合唱団との共演、オペレッタ出演など多彩な演奏活動を繰り広げ、好評をいただいています。本日は、本大会のご盛会をお祝いし、女性の優雅さと躍動のステージを演じます。

♥心ときめく和太鼓の響き♥をお楽しみいただければ幸いです。



【プログラム】（作曲/演技指導：橋本一也）

◎アマテラス降臨

高天原（天上界）におおす神々のうち、最も位が高い天照大神＝太陽神が地上界の高千穂の里に舞い降りたと伝わる古代神話の情景を描いた創作曲で、箏の調べで演じます

◎ウズメ舞

「天岩戸神話」をモチーフにした創作曲で、天照大神が隠れ閉ざされた天岩戸を開けさせるため、踊りの名手であった天鈿女命（アメノウズメノミコト）が天岩戸の前で舞い踊った様を演じます

◎昇龍の舞

未曾有の大災害となった「東日本大震災」の被災地・被災者の皆様の一刻も早い復興を願い創作した鎮魂曲で、大地震・大津波の被災から復興への槌音が日々高まっていく様を演じます

本会議司会 藤本志津恵氏

兵庫県多可郡多可町で育ち、関西大学に進学。在学中はウグイス嬢などの活動をし、卒業後、大阪の立志館ゼミナールの講師を務める。平成23年に故郷、多可町でofficeはーとぼいすを立ち上げ、現在、アナウンス業、マナー講師、ドローンインストラクターを務める。サンテレビの特別番組の出演、ラジオ関西でリポーター5年間、805たんばで2年間パーソナリティを担当。FMみっきいのパーソナリティは10年目となる。その他、神戸の専門学校でマナーの講義を9コマ担当している。



2020-21年度 国際ロータリー第2680地区 地区大会決議（案）

決議第1号

2020-21年度のRI会長テーマ推進に協力する件

国際ロータリー会長ホルガー・クナーク氏は、本年度のRIテーマとして「ロータリーは機会の扉を開く」「ROTARY OPENS OPPORTUNITIES」を掲げ行動されている。

我々は、本大会を機に決意を新たにし、RI会長テーマ推進のため、さらに協力することをここに決議する。

決議第2号

国際ロータリー会長ホルガー・クナーク氏への感謝の件

本大会の開催にあたり、国際ロータリー会長ホルガー・クナーク氏は、水野功氏をRI会長代理として派遣された。我々は、RI会長に対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第3号

国際ロータリー会長代理 水野功氏への感謝の件

RI会長代理 水野功氏は、本大会に相応しい主賓として、国際ロータリー会長ホルガー・クナーク氏のメッセージを伝達されるとともに、有意義かつ感動的なスピーチにより本大会をきわめて意義あるものにされた。我々は、RI会長代理に対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第4号

国際ロータリー第2680地区直前ガバナー浅木幸雄氏への感謝の件

直前ガバナー 浅木幸雄氏は、2019-20年度ガバナー在任中、直前国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー氏のRIテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」「ROTARY CONNECTS THE WORLD」推進のため、熱心かつ誠実に地区の運営に尽力し、ロータリーの発展のために多大な貢献をされた。

我々は、直前ガバナーに対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第5号

ポリオ根絶活動に関する件

ポリオの根絶は、長年にわたってロータリアンが大きな力を注いでいる活動である。パートナー団体とともに、世界中の子どもたちにポリオ予防接種を行うことで、2020年8月にはアフリカ地域での野生型ポリオウイルスが根絶され、発症数ゼロに99.9%到達しているが、いまだ根絶には至っていない。

我々は、目標を実現するまで根絶活動を継続することをここに決議する。

決議第6号

国際ロータリー第2680地区冠名基金設立に関する件

日本のロータリー100周年を記念して、2020-21年度に地区財団活動資金（DDF）から出捐し、2680地区冠名基金を設立することをここに決議する。

決議第7号

新型コロナウイルス感染症に対する地域への取り組みに関する件

国際ロータリー第2680地区は、昨年から発生している新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対し、地域内での感染拡大防止のための奉仕活動を実施するとともに国および地方公共団体等に全面的に協力することをここに決議する。

決議第8号

2021年台湾国際大会に関する件

2021年6月12日(土)から16日(水)に、バーチャルで開催される2021年台北国際大会が有意義かつ成功裏に終わるよう、我々は、積極的に参加し協力することをここに決議する。

決議第9号

兵庫県および西脇市、ならびに関係諸団体への感謝の件

本大会開催に当たって、兵庫県および西脇市、ならびに諸関係団体から賜ったロータリーに対するご理解とご協力に対し、我々は、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第10号

ホストクラブへの感謝の件

本大会が、地区内外より多数の参加者を得て盛大に開催されたことは、ひとえにホストクラブである西脇ロータリークラブとコ・ホストクラブである三木・小野加東・北条・三木みどりロータリークラブの、長期にわたる周到な準備と献身的なご努力の賜物である。よって本大会は、これらのクラブ会員に対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第11号

次年度地区大会に関する件

2021-22年度国際ロータリー第2680地区 地区大会を、伊丹ロータリークラブをホストクラブ、および川西・伊丹有明・川西猪名川・伊丹昆陽池・西宮イブニングの各ロータリークラブをコ・ホストクラブとして、2022年3月5日(土)・6日(日)の両日において、神戸市で開催することをここに決議する。

表彰 (2019-20年度)

(対象期間：2019年7月1日～2020年6月30日)

RI表彰

RIロータリー会長特別賞

加古川中央

甲子園

篠山

西脇

RIロータリー賞

姫路南

ロータリー財団表彰

ロータリー財団年次寄付 一人当たり寄付額 上位3クラブ

西脇

宝塚中

姫路

ロータリー財団年次寄付 寄付額 上位3クラブ

姫路

神戸

西脇

100%ロータリー財団寄付クラブ

(正会員全員が寄付分類に関わらず少なくとも25ドルの寄付をして、
一人当たりの平均寄付額が100ドルに達しているクラブ)

川西

伊丹有明

川西猪名川

西宮

芦屋

甲子園

西宮夙川

西宮恵美寿

篠山

柏原

宝塚武庫川

宝塚中

神戸南

神戸六甲

加古川

加古川中央

高砂青松
加古川平成
小野加東
西 脇
赤 穂
龍 野
香 住
豊岡円山川

Every Rotarian, Every Year クラブ

(正会員全員が年次基金へ少なくとも25ドルの寄付をして、
一人当たりの年次基金平均寄付額が100ドルに達しているクラブ)

伊丹有明
西 宮
芦 屋
甲 子 園
西宮恵美寿
篠 山
柏 原
宝 塚 中
神 戸 南
神 戸 六 甲
加 古 川
加古川中央
加古川平成
小野加東
西 脇
龍 野
香 住
豊岡円山川

表彰 (2019-20年度)

(対象期間：2019年7月1日～2020年6月30日)

ロータリー財団への寄付

アーチ・クランフ・ソサエティ

| | |
|-------|-------|
| 宝塚武庫川 | 大室 備 |
| 神戸西神 | 丸尾 研一 |
| 姫 路 | 三木 明 |

メジャードナー

| | |
|-----|-------|
| 西 脇 | 高瀬 英夫 |
|-----|-------|

ポール・ハリス・ソサエティ

| | | |
|-------|-------|-------|
| 尼 崎 東 | 小坂 圭一 | |
| 神 戸 | 井植 貞雄 | |
| 神 戸 西 | 矢坂 誠徳 | |
| 神戸須磨 | 橋本 一豊 | |
| 神戸西神 | 河合 敏三 | 丸尾 研一 |
| 姫 路 | 三木 明 | |

ベネファクター

| | |
|-------|--------|
| 芦 屋 | 天王寺谷 貴 |
| 甲 子 園 | 隔山 泰三 |
| 神戸東灘 | 横田 勝年 |
| 明 石 東 | 日下 孝明 |

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

| | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 尼 崎 | 吉田 啓方 | | |
| 尼 崎 北 | 荻田 孝太郎 | | |
| 尼 崎 東 | 小坂 圭一 | 西川 一正 | |
| 尼 崎 西 | 浦上 博隆 | | |
| 尼 崎 南 | 平井 昌夫 | 山本 澄 | 黒田 佳治 |
| 尼 崎 中 | 石井 三企男 | 佐茂 省治 | |
| 川 西 | 北 政十郎 | | |
| 伊丹有明 | 藤井 良夫 | 安井 武義 | |
| 川西猪名川 | 秋田 納 | 藤本 幸男 | 木曾 賢造 |
| | 岡 康栄 | 富山 要介 | |
| 西 宮 | 犬塚 雅晴 | 日高 厚 | 松田 隆 |
| | 村尾 茂雄 | 長沼 隆弘 | 太田 博 |
| | 品川 和隆 | 竹内 修 | 辰馬 章夫 |
| | 藤堂 勝巳 | | |
| 芦 屋 | 比屋根 毅 | 堀 真一郎 | 笠谷 修造 |
| | 河原 俊幸 | 松村 哲 | 三宅 康雄 |
| | 長井 敏彦 | 永井 譲 | 中 俊介 |
| | 中尾 宣夫 | 二木 英徳 | 岡本 英三 |

| | | | | |
|-------|------|------|-------|-------|
| 芦屋 | 里深久 | 起卓志 | 杉山清和 | 田房宏之 |
| | 高橋山 | 山西正雄 | 天王寺谷貴 | 植田英規 |
| | 山西康司 | 公夫 | 山平孝一 | 山村惠造 |
| 甲子園 | 天羽公 | 英彰 | 井上薰嘉 | 隔山泰三 |
| 西宮恵美寿 | 菊池圓 | 亮介 | 堀成志 | 大見春樹 |
| 篠山 | 吉田英昭 | 成人 | 岸田好史 | 上月靖史 |
| 柏原 | 足立茂 | 樹高義 | 荻野富雄 | 大槻祥三 |
| | 坂谷高 | 利明 | 佐久間正昭 | 大篠倉庸良 |
| | 高橋澤 | 正義 | 田中潔 | 富田博重 |
| | 梅住俊一 | 彰治 | 山名純吾 | 柳川拓三 |
| 宝塚中 | 古川彰 | 昭世 | 蓮尾春輝 | 堀弘二 |
| | 桑田昭 | 榮樹 | 森信静治 | 大西利哉 |
| | 阪上榮 | 武生 | 田辺朱希美 | 山本章太郎 |
| 神戸 | 後藤武 | 佳生 | 原恭平 | 広瀬努 |
| | 小曾根 | 成治 | 森本泰暢 | 中林淳 |
| | 椿原成 | 左衛門 | 土橋達生 | 植村武政 |
| | 山邑太 | 憲生 | 行吉誠 | 横山政夫 |
| 神戸東 | 井元憲 | 雄二 | 中井章 | 西村太一 |
| | 須藤雄 | 智子 | 吉田茂 | 吉田建美 |
| 神戸東灘 | 舟元美 | 裕貴 | 苦瓜一朗 | 和田孫博 |
| 神戸南 | 本田裕 | 優 | 田中浩 | 飯田健一 |
| | 井上優 | 佳朗 | | |
| 神戸六甲 | 藤井佳 | 誠徳 | 山口宰 | |
| 神戸西神 | 矢坂丸 | 信吾 | | |
| 神戸中神 | 岩崎重 | 重曉 | | |
| 明石東北 | 灰野信 | 彦繁 | 伊藤勝皓 | 森三 |
| 明石砂 | 成田光 | 正治 | 桂田重信 | 大村泰司 |
| 高砂 | 伊地知 | 董司 | 西川隆雄 | 大庫典雄 |
| 加古川 | 神木壯 | 英行 | 上木義信 | 上月和洋 |
| | 大西英 | 昭則 | 井本陽介 | 羽原正善 |
| 加古川中央 | 春木昭 | 光 | 内木場徹 | |
| | 山谷光 | 直之 | | |
| 加古川平成 | 桃尾直 | 克己 | 庄司武 | 嶋谷拓雄 |
| 高砂青松 | 菱田克 | 聡 | | |
| | 矢野聡 | 静也 | 坂井幸嗣 | |
| 三木 | 前田静 | 博之 | 井上 | |
| 小野加東 | 平尾博 | | 了 | 小西龍機 |

表彰 (2019-20年度)

(対象期間：2019年7月1日～2020年6月30日)

| | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 北条 | 安達 功 | 堀井 幸恭 | |
| 西脇 | 藤本 武彦 | 高瀬 英夫 | |
| 三木みどり | 間瀬 清 | | |
| 淡路三原 | 宮本 圭介 | 山崎 正二 | |
| 津名 | 川端 英雄 | 曾山 信彦 | |
| 姫路 | 英 和夫 | 穂積洋一郎 | 城 守 |
| 姫路南 | 小山 恒 | 中村 滋彦 | 岡本 哲侍 |
| | 高島 暢 | 柳川 芳廣 | |
| 姫路西 | 岸元 善之 | 関本 盛男 | |
| 姫路东 | 増田 泰之 | 村越 紀一章 | 篠原 正泰 |
| | 梅岡 一晴 | 山根 章 | |
| 神崎 | 小林 正一 | 中塚 昌利 | |
| 相生 | 阿賀 慶彦 | 森田 文藏 | 大川 幸矩 |
| | 大西 恒祐 | 田口 晴喜 | |

ポール・ハリス・フェロー

| | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| 尼崎 | 森實 啓治 | 西良 耕一 | |
| 尼崎東 | 高山 恒夫 | | |
| 尼崎南 | 池邊 善夫 | 山中 潤一 | |
| 伊丹 | 山村 幸生 | | |
| 西宮 | 坂戸 秀彰 | | |
| 芦屋 | 新井 康夫 | 井上 晋 | 加納 真治 |
| | 駒井 陽次 | 近藤 誠人 | 前田雄一郎 |
| | 二川 昌也 | 岡 三千彦 | 酒本 藤雄 |
| | 下元 高文 | 杉原 努 | 田卷不二夫 |
| | 寺澤 幸祐 | | |
| 篠山 | 片山 覚 | 木戸 彰博 | 小田垣 昇 |
| 柏原 | 足立 秀文 | 足立 均 | 荒樋 榮晋 |
| | 坂東 隆弘 | 井上 雅仁 | 菊本 裕三 |
| | 松本 武彦 | 荻野 泰男 | 岡林 利幸 |
| | 坂本 浩 | 土田 博幸 | 余田 亮一 |
| 宝塚武庫川 | 足立 英基 | | |
| 神戸 | 池原 伸直 | 永吉 一郎 | 中院 達也 |
| | 山本 俊一 | | |
| 神戸南 | 大森 基樹 | 畑中 宏之 | 梶原 政美 |
| | 石井 将治 | 高田 光幸 | |
| 神戸東 | 則岡 弘士 | | |
| 神戸東灘 | 池尾 浩之 | | |
| 神戸西 | 飯田美奈子 | | |
| 神戸モーニング | 門脇 正英 | | |
| 明石東 | 岡田 良平 | | |
| 加古川中央 | 石野 和也 | 兼松 和功 | 永井 敏幸 |
| | 田端 和彦 | 玉川 英樹 | |

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--|
| 高砂青松 | 青柳 淳 | 櫻井 宣孝 | | |
| 北 条 | 長谷川龍光 | | | |
| 三木みどり | 戸田 和英 | | | |
| 淡路三原 | 岡田 英明 | | | |
| 津 名 | 原田 順造 | | | |
| 南 淡 路 | 南岳 利英 | | | |
| 姫 路 南 | 有川 裕之 | 高谷 宗治 | 葛 明憲 | |
| 姫 路 西 | 三宅 敬 | | | |
| 姫 路 東 | 橋本 雅彦 | 前川 隆嗣 | 藪口 保 | |
| | 原田 博章 | | | |
| 相 生 | 江見 重人 | 長谷川和正 | 岡田 佳也 | |
| 龍 野 | 一色かつみ | | | |
| 上郡佐用 | 小林 健 | | | |
| 生 野 | 一宮 英樹 | | | |
| 和 田 山 | 世登 道德 | | | |

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会表彰

米山寄付認証クラブ

- ・4千万円達成クラブ
加古川
- ・3千万円達成クラブ
神戸須磨

米山功労クラブ ()内は表彰回数

| | |
|---------|----------|
| 尼崎東 | (17) |
| 尼崎西 | (33) |
| 尼崎南 | (17) |
| 川 西 | (16) |
| 伊丹有明 | (27) |
| 芦屋川 | (22) |
| 篠 山 | (29) |
| 宝塚武庫川 | (18) |
| 神 戸 | (44)(45) |
| 神 戸 東 | (29) |
| 神 戸 須 磨 | (23) |
| 神 戸 西 神 | (17)(18) |
| 加古川 | (29) |
| 加古川中央 | (25) |
| 高砂青松 | (27) |
| 加古川平成 | (16) |
| 三 木 | (24) |

表彰 (2019-20年度)

(対象期間：2019年7月1日～2020年6月30日)

| | |
|-------|------|
| 小野加東 | (27) |
| 北条 | (13) |
| 西脇 | (15) |
| 洲本 | (20) |
| 淡路三原 | (15) |
| 姫路 | (32) |
| 姫路南 | (51) |
| 姫路東 | (43) |
| 赤穂 | (21) |
| 相生 | (16) |
| 豊岡 | (19) |
| 豊岡円山川 | (8) |

米山功労者メジャードナー (第10回以上)

| | | |
|-------|----------------|------------|
| 伊丹有明 | 北里 桂一 (12) | |
| 篠山 | 小南 稔彦 (18)(19) | |
| 宝塚武庫川 | 大室 備 (28~31) | |
| 神戸六甲 | 山本 秀憲 (15) | 久保田梅継 (11) |
| | 坂部 典生 (11) | |
| 神戸須磨 | 橋本 一豊 (18) | |
| 神戸西神 | 丸尾 研一 (60) | 河合 敏三 (14) |
| | 鈴木 一史 (12) | 吉川 孝郎 (12) |
| 三木 | 宮永 昌明 (14) | |
| 小野加東 | 増村 道雄 (13) | |
| 西脇 | 井村 正身 (16) | |
| 洲本 | 中村 尚義 (13) | |
| 姫路南 | 高島 暢 (11) | |

米山功労者マルチプル (第2回～第9回)

| | | |
|-------|--------------|-----------|
| 尼崎 | 近藤 清 (3) | |
| 尼崎北 | 猿丸 禎男 (4) | 武本 正照 (4) |
| | 宮本 毅 (2) | |
| 尼崎東 | 内藤 成敏 (4) | 森本 吉昭 (2) |
| 尼崎西 | 伊藤 興喜 (9) | 野村 英雄 (8) |
| | 福本 誠悟 (2) | |
| 尼崎南 | 武田 俊彦 (6) | 山本 澄 (5) |
| | 黒田 佳治 (4) | 池邊 善夫 (3) |
| | 内藤 吉子 (3) | 平井 昌夫 (2) |
| 伊丹 | 池信 秀明 (5) | 中山 行夫 (2) |
| 川西 | 北川 博崇 (6) | 三宅 圭一 (2) |
| | 芝田 一夫 (2) | |
| 伊丹有明 | 池永 明義 (8)(9) | |
| 川西猪名川 | 藤岡 良二 (4) | |

| | | |
|---------|-----------|-----------|
| 西 宮 | 瀬戸 徹 (2) | |
| 篠 山 | 河合 岳雄 (3) | |
| 宝塚武庫川 | 西村 利秋 (2) | 奥西 要 (2) |
| 神 戸 | 後藤 武 (5) | 大久保裕晴 (2) |
| | 寺本 督 (2) | |
| 神 戸 東 | 佐井 奇正 (5) | 川崎 元男 (2) |
| | 三野 哲治 (2) | |
| 神 戸 東 灘 | 和田 孫博 (6) | 舟元美智子 (4) |
| 神 戸 六 甲 | 東 國隆 (9) | |
| 神 戸 ベイ | 老田新一郎 (3) | 吉田 基毅 (3) |
| | 渡部 健 (2) | |
| 神 戸 須 磨 | 大内 晋二 (7) | 益子 和久 (5) |
| | 門田 敬造 (5) | |
| 神 戸 垂 水 | 善國 高豊 (7) | |
| 神 戸 西 神 | 池田 實行 (6) | 今田 学志 (5) |
| | 工藤 涼二 (5) | 鶴井 孝文 (3) |
| | 藤丸 信吾 (2) | 伊藤 幸美 (2) |
| | 西藤 隆弘 (2) | 折戸 善信 (2) |
| | 田中 康之 (2) | |
| 神 戸 中 | 河南 和幸 (2) | |
| 明 石 東 | 佐々木志朗 (4) | |
| 加 古 川 | 橋本 真人 (3) | 大山 重勝 (2) |
| 加古川中央 | 三村 浩之 (5) | 多木 有一 (4) |
| | 高山 昭則 (3) | |
| 高砂青松 | 澤田 孝彦 (4) | |
| 三 木 | 坂井 幸嗣 (4) | 堀田 康郎 (3) |
| 小野加東 | 富田 悠介 (7) | 松井 英樹 (5) |
| | 永井 岩夫 (4) | 北野 達郎 (3) |
| 西 脇 | 藤本 武彦 (8) | 永谷 敏 (2) |
| | 矢納 利夫 (2) | |
| 洲 本 | 秦 紳一郎 (4) | |
| 淡路三原 | 宮本 圭介 (5) | 瀧口 洋 (3) |
| 津 名 | 川端 英雄 (4) | 伊木 敏和 (2) |
| 姫 路 | 宮本 茂 (2) | |
| 姫 路 南 | 柳川 芳廣 (8) | 小原 直人 (6) |
| | 和田 長平 (6) | 梅本 伸昌 (4) |
| 姫 路 東 | 濱田 長伸 (9) | 堀江 徹成 (2) |
| | 和田 正 (2) | |
| 神 崎 | 中塚 昌利 (3) | |
| 赤 穂 | 井本 学明 (2) | |
| 相 生 | 半田 齊 (4) | 阿賀 慶彦 (3) |
| | 栗尾 重徳 (2) | 湊 邦弘 (2) |
| | 大川 幸矩 (2) | 大西 恒祐 (2) |

表彰 (2019-20年度)

(対象期間：2019年7月1日～2020年6月30日)

龍野 森崎 嘉章 (4) 永富 靖 (2)
上郡佐用 井口 洋子 (4)(5)

第1回米山功労者

| | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| 尼崎東 | 磯田 雅司 | 中田 雄久 | |
| 尼崎西 | 住山 利恵 | 高野 克洋 | 玉田 知規 |
| 川西 | 神田 良一 | | |
| 西宮 | 早瀬 利典 | 松田 隆 | 中島 清 |
| | 小淵 博之 | 津久井 進 | |
| 芦屋 | 酒本 藤雄 | | |
| 甲子園 | 隔山 泰三 | | |
| 神戸 | 福井 要 | 木村 卓哉 | 西本 誠實 |
| | 高岡 浩三 | | |
| 神戸東 | 神田 孝平 | 工藤 泰孝 | 植村 浩史 |
| 神戸東灘 | 池尾 浩之 | 横田 勝年 | |
| 神戸ベイ | 須藤 仁一 | | |
| 神戸西神 | 森本 毅司 | | |
| 神戸モーニング | 門脇 正英 | | |
| 明石東 | 三木 基司 | 阪田 真也 | 瀬川勝太郎 |
| | 岡田 良平 | 大森 喜和 | |
| 明石北 | 濱端 俊 | 岡田 芳男 | |
| 加古川 | 吉田 実盛 | | |
| 加古川中央 | 濱田 宏晃 | 井上 孝明 | 山谷 光 |
| 高砂青松 | 松下 和雄 | | |
| 三木 | 岡田 紹宏 | | |
| 小野加東 | 田中 隆夫 | | |
| 北条 | 岸本 正三 | 内藤 正風 | 仲田 五郎 |
| | 塩谷 耕司 | 高橋 清文 | 田中 俊宏 |
| 西脇 | 金田 実 | 園田 純也 | |
| 津名 | 谷村 克也 | 吉村 秀樹 | |
| あわじ中央 | 小浜 博紀 | | |
| 姫路南 | 蔦 明憲 | | |
| 姫路西 | 北野 華織 | | |
| 姫路東 | 前川 隆嗣 | 原田 博章 | |
| 赤穂 | 木虎 知己 | | |
| 豊岡 | 川端 強 | | |

準米山功労者 (3万)

| | | | |
|------|-------|-------|-------|
| 尼崎北 | 河原 顕誓 | 富永 和慶 | |
| 尼崎南 | 近藤 教敏 | 島谷 太 | 杉村 英明 |
| | 越智 有一 | | |
| 西宮 | 難波 光義 | 坂戸 秀彰 | |
| 西宮夙川 | 松元 秀人 | 松浦 康裕 | |

| | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| 神 戸 | 大和 陽二 | 一瓢 豊 | 野澤 俊也 |
| | 尾野 俊二 | 清水 規裕 | 須藤 昭彦 |
| | 山下 浩一 | | |
| 神 戸 東 灘 | 井上 勝正 | | |
| 明 石 東 | 松田 洋子 | 宮崎 年容 | |
| 加 古 川 | 平崎 泰彦 | 高見 徳男 | |
| 加古川中央 | 兼松 和功 | 三宅 伸介 | 永井 敏幸 |
| | 玉川 英樹 | | |
| 加古川平成 | 網本 徹也 | 藤田 一郎 | 榊 誠 |
| | 鈴木 勝博 | | |
| 三 木 | 神澤 秀和 | 河原 秀行 | 松岡 丈二 |
| | 横尾加名子 | | |
| 小 野 加 東 | 藤原 篤司 | 大橋 俊夫 | 渡瀬 直哉 |
| 北 条 | 小田 岳人 | | |
| 姫 路 東 | 酒居 啓介 | | |

ロータリー在籍

(対象期間：2020年1月1日～2020年12月31日)

在籍

【50年ロータリー在籍】

| | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 尼 崎 西 | 田中 毅 | | |
| 神 戸 | 松岡 通夫 | | |
| 神 戸 東 | 木下 健 | 小倉 宗夫 | 執行 英毅 |
| 明 石 東 | 柏木 善平 | | |
| 北 条 | 西村 道也 | | |
| 姫 路 | 小倉 伸郎 | | |
| 龍 野 | 進藤 栄六 | | |

100%連続出席会員

【50年連続出席】

| | |
|-------|-------|
| 明 石 東 | 柏木 善平 |
| 北 条 | 西村 道也 |

【45年連続出席】

| | |
|-------|-------|
| 尼 崎 東 | 中井 洋 |
| 加古川中央 | 川西 正廣 |
| 豊岡円山川 | 細川 満 |

【40年連続出席】

| | |
|-------|-------|
| 尼 崎 北 | 村田 守 |
| 柏 原 | 梅澤 正義 |

表彰 (2019-20年度)

【35年連続出席】

| | | | |
|-----|------|------|------|
| 尼崎東 | 喜多敬 | | |
| 尼崎西 | 荒卷政文 | 石井良昌 | 伊藤興喜 |
| | 難波慶年 | | |
| 甲子園 | 井上晃一 | | |
| 加古川 | 松崎正俊 | | |
| 西脇本 | 圓井悦二 | | |
| 洲本 | 井口昌亮 | | |
| 南淡路 | 高見慶彦 | 竹谷重弘 | |
| 姫路西 | 野瀬操 | | |
| 豊岡山 | 生駒和雄 | | |

【30年連続出席】

| | | | |
|-------|------|------|------|
| 尼崎北 | 金澤悦男 | | |
| 尼崎南 | 武田俊彦 | | |
| 伊丹昆陽池 | 石橋安雄 | | |
| 芦屋川 | 片岡三朗 | 寺内設昭 | |
| 神戸西神 | 鶴井孝文 | | |
| 明石東 | 山根金造 | | |
| 高砂 | 山名克典 | | |
| 加古川中央 | 大西隆二 | | |
| 北条 | 原平和 | 神田哲茂 | 定行敏弘 |
| 西脇岡 | 藤原悦男 | | |
| 豊岡 | 樫本博光 | | |

【25年連続出席】

| | | | |
|------|-------|------|-------|
| 篠山 | 小山芳弘 | | |
| 神戸垂水 | 鷺尾太一 | | |
| 明石東 | 柏木喜義 | 伊藤勝皓 | 瀬川勝太郎 |
| 高砂 | 覚野成広 | 片嶋純雄 | 信原智彦 |
| 加古川 | 枝川潤一 | 米田雅人 | |
| 西脇本 | 藤本武彦 | | |
| 姫路南 | 土井達也 | 壺阪嘉彦 | |
| 神崎 | 橋本新一郎 | 小林正一 | |
| 赤穂 | 井本学明 | | |
| 相生 | 大西賢一 | | |
| 龍野 | 谷口幸三 | | |

【20年連続出席】

| | |
|------|------|
| 尼崎北 | 宮本毅 |
| 尼崎中 | 勝本敏広 |
| 伊丹有明 | 備藤晋二 |
| 西宮 | 犬塚雅晴 |

| | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 篠山 | 畑一弥 | | |
| 柏原 | 高橋利明 | | |
| 神戸 | 今津由雄 | 松岡 泰生 | 太田 雅勝 |
| 神戸須磨 | 宇賀浩生 | | |
| 明石東 | 藪田亘康 | | |
| 高砂 | 中野哲郎 | | |
| 加古川中央 | 宇田川 隆 | | |
| 小野加東 | 北野 達郎 | | |
| 西脇 | 大西 義文 | | |
| 津名 | 伊木 敏和 | | |
| 神戸崎 | 久斗 讓二 | 渡邊 雅文 | |

表彰 (2020-21 年度)

RI表彰

超私の奉仕賞

尼崎中 室津 義定

ロータリー財団表彰

ロータリー財団功労表彰

神戸南 石丸鐵太郎

地区表彰

ロータリー財団地区奉仕賞

西宮夙川 山本 正二
加古川中央 喜多 美雄

参加者

(2021.2.17現在 敬称略)

■ご来賓

| | | |
|----------------------|-------|-------|
| 兵庫県知事 | 井戸 敏三 | |
| 西脇市長 | 片山 象三 | |
| RI会長代理 | 水野 功 | 東京飛火野 |
| 直前RI理事 | | |
| ロータリー財団管理委員会特別アドバイザー | 三木 明 | 姫路 |

■地区内参加者

●ガバナー、バストガバナー、直前ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミネー

| | | |
|---------|----------|-------|
| ガバナーご夫妻 | 高瀬 英夫・静子 | 西脇 |
| バストガバナー | 神木 董 | 加古川 |
| バストガバナー | 松岡 通夫 | 神戸 |
| バストガバナー | 田中 毅 | 尼崎西 |
| バストガバナー | 中嶋 邦明 | 甲子園 |
| バストガバナー | 赤木 文生 | 神戸東 |
| バストガバナー | 安平 和彦 | 姫路 |
| バストガバナー | 橋本 一豊 | 神戸須磨 |
| バストガバナー | 石井 良昌 | 尼崎西 |
| バストガバナー | 加藤 隆久 | 神戸 |
| バストガバナー | 宮本 一 | 芦屋 |
| バストガバナー | 中村 尚義 | 洲本 |
| バストガバナー | 柴田 整宏 | 西宮夙川 |
| バストガバナー | 久野 薫 | 神戸東 |
| バストガバナー | 石丸鐵太郎 | 神戸南 |
| バストガバナー | 大室 僨 | 宝塚武庫川 |
| バストガバナー | 滝澤 功治 | 神戸須磨 |
| バストガバナー | 丸尾 研一 | 神戸西神 |
| バストガバナー | 室津 義定 | 尼崎中 |
| バストガバナー | 瀧川 好庸 | 神戸西 |

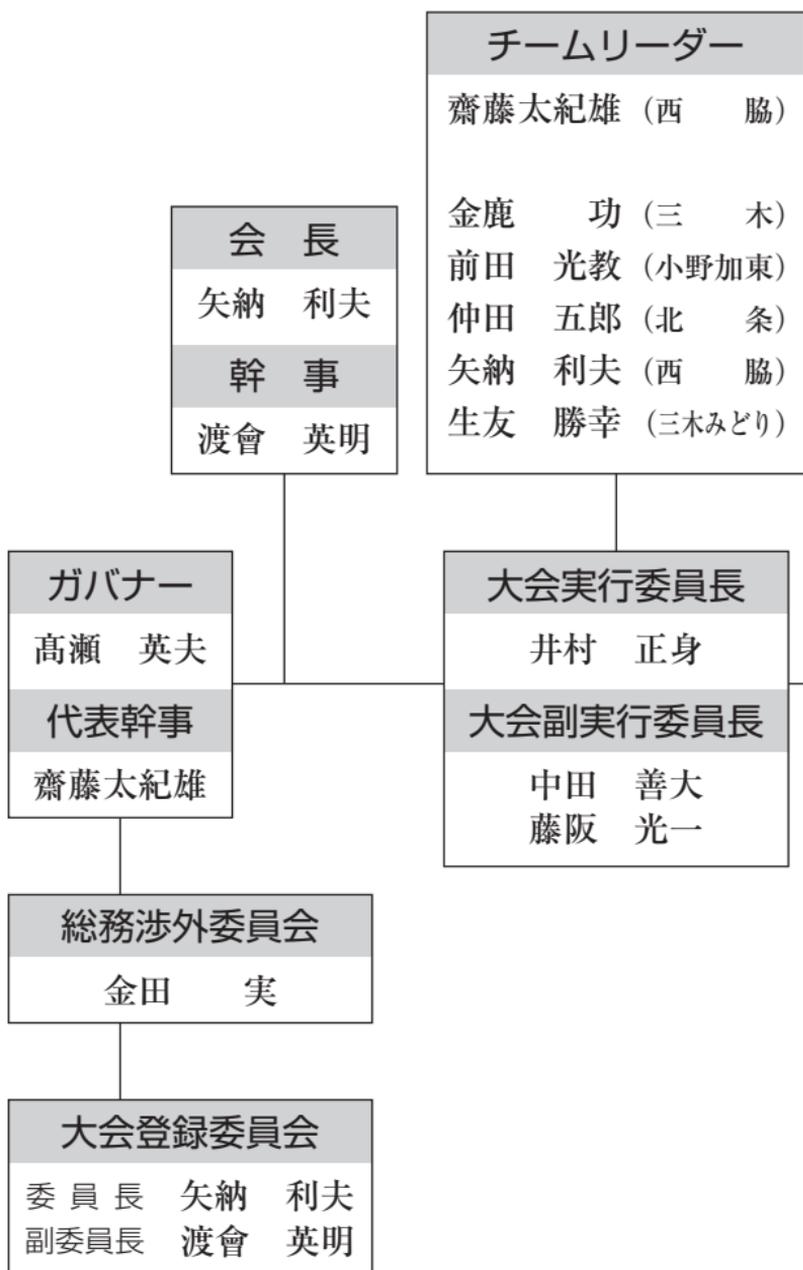
| | | |
|----------|-------|-------|
| パストガバナー | 矢野 宗司 | 加古川中央 |
| 直前ガバナー | 浅木 幸雄 | 神戸 |
| ガバナーエレクト | 吉岡 博忠 | 伊丹 |
| ガバナーノミニー | 阪上 栄樹 | 宝塚中 |

●ガバナー補佐

| | | |
|----------------|-------|---------|
| 尼崎グループガバナー補佐 | 吉川 壽一 | 尼崎 |
| 阪神第1グループガバナー補佐 | 黒田 建一 | 西宮イブニング |
| 阪神第2グループガバナー補佐 | 久保 信彦 | 西宮恵美寿 |
| 阪神第3グループガバナー補佐 | 山内 利樹 | 篠山 |
| 神戸第1グループガバナー補佐 | 金田庄一郎 | 神戸東灘 |
| 神戸第2グループガバナー補佐 | 今田 学志 | 神戸西神 |
| 東播第1グループガバナー補佐 | 成田 晴義 | 明石 |
| 東播第2グループガバナー補佐 | 森 隆志 | 加古川 |
| 東播第3グループガバナー補佐 | 三宅 成和 | 北条 |
| 淡路グループガバナー補佐 | 徳梅 明彦 | あわじ中央 |
| 西播第1グループガバナー補佐 | 波多野芳則 | 神崎 |
| 西播第2グループガバナー補佐 | 伊藤 充弘 | 龍野 |
| 但馬グループガバナー補佐 | 小山 克志 | 和田山 |

●地区内71クラブ 会員の皆様

大会実行委員会組織



会長・幹事会/大会特別委員会

| | | | |
|------|------|-----|----|
| 委員長 | 和田良勝 | | |
| 副委員長 | 吉田康志 | | |
| 委員 | 藤本武彦 | 永谷敏 | 喜樹 |
| | 来住周亮 | 東口 | |

本会議並びに大会プログラム委員会

| | | | |
|------|-------|------|----|
| 委員長 | 高瀬幸一郎 | | |
| 副委員長 | 園田純也 | | |
| 委員 | 大西義文 | 井上彦 | 勝彦 |
| | 西山孝彦 | 藤井伸吾 | 雅浩 |
| | 竹内康憲 | 後藤憲 | 直樹 |
| | 村上 | 笹倉 | 暉 |

受付

| | | | |
|------|------|------|-----|
| 委員長 | 藤阪光一 | | |
| 副委員長 | 生田一悟 | | |
| 委員 | 八馬康祐 | 圓井悦二 | 井谷夫 |
| | 藤井伸功 | 福田三 | 田治之 |
| | 北川幸介 | 細田 | |
| | 藤篠亮 | | |

広報・記録誌委員会

| | |
|------|------|
| 委員長 | 赤井浩起 |
| 副委員長 | 渡會英明 |
| 委員 | 嶋田幸直 |

友愛の広場・展示委員会

| | | | |
|------|------|------|--|
| 委員長 | 中田善大 | | |
| 副委員長 | 足立達明 | | |
| 委員 | 藤原悦男 | 有田幸展 | |
| | 数原泰三 | | |

救護

| | |
|------|------|
| 委員長 | 来住泰幸 |
| 副委員長 | 南久雄 |

会計

| | |
|------|------|
| 委員長 | 蘆田裕三 |
| 副委員長 | 伊達惠一 |

大会役員・大会特別委員会

(敬称略)

大会役員

| | | |
|----------|-------|----|
| ガバナー | 高瀬 英夫 | 西脇 |
| 代表幹事 | 齋藤太紀雄 | 西脇 |
| 大会実行委員長 | 井村 正身 | 西脇 |
| 大会実行副委員長 | 中田 善大 | 西脇 |
| 大会実行副委員長 | 藤阪 光一 | 西脇 |

大会登録委員会

| | | |
|------|-------|----|
| 委員長 | 矢納 利夫 | 西脇 |
| 副委員長 | 渡會 英明 | 西脇 |

大会信任状委員会

| | | |
|-----|-------|---------------------|
| 委員長 | 瀧川 好庸 | 神戸西 (浅木直前ガバナー代理として) |
| 委員 | 吉川 壽一 | 尼崎 |
| | 黒田 建一 | 西宮イブニング |
| | 久保 信彦 | 西宮恵美寿 |
| | 山内 利樹 | 篠山 |
| | 金田庄一郎 | 神戸東灘 |
| | 今田 学志 | 神戸西神 |

大会決議委員会

| | | |
|-----|-------|-------|
| 委員長 | 矢野 宗司 | 加古川中央 |
| 委員 | 成田 晴義 | 明石 |
| | 森 隆志 | 加古川 |
| | 三宅 成和 | 北条 |
| | 徳梅 明彦 | あわじ中央 |
| | 波多野芳則 | 神崎 |
| | 伊藤 充弘 | 龍野 |
| | 小山 克志 | 和田山 |

地区資金委員会

| | | |
|-----|-------|----|
| 委員長 | 蘆田 裕三 | 西脇 |
| 委員 | 土井 正孝 | 神戸 |
| | 池信 秀明 | 伊丹 |

ガバナー指名委員会

| | | |
|-----|-------|-------|
| 委員長 | 丸尾 研一 | 神戸西神 |
| 委員 | 室津 義定 | 尼崎中 |
| | 瀧川 好庸 | 神戸西 |
| | 矢野 宗司 | 加古川中央 |
| | 浅木 幸雄 | 神戸 |

(敬称略・グループ順・名誉会員を含む 2020.1.1~12.31)

ありし日のお姿を偲び
謹んで心から哀悼の意を表します

| クラブ名 | 氏名 | 享年 |
|-------|--------|----|
| 尼崎 | 山村 俊郎 | 80 |
| 尼崎北 | 大久保 久能 | 73 |
| 尼崎西 | 水野 康朗 | 80 |
| 尼崎中 | 平井 裕子 | 59 |
| 川西猪名川 | 服部 楨雄 | 85 |
| | 山口 嘉和 | 85 |
| | 宍戸 元 | 89 |
| 芦屋 | 比屋根 毅 | 83 |
| 西宮恵美寿 | 風川 四郎 | 84 |
| 宝塚武庫川 | 井川 利彦 | 89 |
| 宝塚中 | 堀 弘二 | 87 |
| 神戸 | 奥井 秀樹 | 60 |
| 神戸六甲 | 美崎 教正 | 89 |
| 神戸ベイ | 本川 英暁 | 66 |
| 神戸西 | 飯山 嘉昭 | 86 |
| 神戸垂水 | 森田 卓 | 87 |
| 明石東 | 猪飼 行諦 | 62 |
| 明石北 | 永井 達也 | 64 |
| 加古川 | 上木 義信 | 75 |
| | 落合 英樹 | 59 |
| 西脇 | 前川 秀一 | 72 |
| 三木みどり | 藤田 一郎 | 70 |
| 津名 | 川端 英雄 | 68 |
| 姫路西 | 瓦井 敏之 | 75 |

お知らせ・お願い

今年度の地区大会はCOVID-19感染症拡大防止対策として、全行事をオンライン配信とさせていただきます。ただし、登壇者の皆様につきましては、当日、会場にお越しいただきますようお願いいたします。

☆ 当日会場にお越しいただく会員の皆様へ

(COVID-19感染防止対策のお願いとご注意)

本日まで、COVID-19の正確な情報収集に努め、政府および関係諸機関等の発表を踏まえ、状況に応じて判断を行ってまいりました。開催にあたりましては、感染拡大防止に最新の注意を払い、対応に最善を尽くします。

当日会場にお越しになる登壇者の皆様、地区大会実行委員会等の会員様におかれましても、通常の感染症拡大防止対策同様に、手洗いやマスクの着用、うがい、また三密を避けるため一定の距離を取ってのご着席等、感染防止策へのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

☆ クローク

南館1Fのクロークをご利用下さい。

☆ 禁煙

RI細則2.050.の規定に基づいて、大会会場は禁煙とさせていただきますので、ご協力をお願い申し上げます。

☆ 宿泊

宿泊される方は、直接フロントでチェックイン(15:00以降)、チェックアウト(12:00まで)、ご精算をお願いいたします。

☆ 救護

ご気分のすぐれない方は、ご遠慮なく各受付までお申し出下さい。

☆ 緊急連絡先(大会本部)

神戸ポートピアホテル TEL 078-302-1111(代)

国際ロータリー第2680地区
2020-21年度地区大会
大会特別委員会

出席カード (3月6日)

ご芳名

所属クラブ

職業分類

国際ロータリー第 2680 地区 代表幹事
齋藤 太紀雄

国際ロータリー第2680地区
2020-21年度地区大会

出席カード (3月7日)

ご芳名

所属クラブ

職業分類

国際ロータリー第 2680 地区 代表幹事
齋藤 太紀雄

【ホストクラブ】

西脇ロータリークラブ

【コ・ホストクラブ】

三木ロータリークラブ

小野加東ロータリークラブ

北条ロータリークラブ

三木みどりロータリークラブ

国際ロータリー第2680地区
2020-21年度 地区大会事務局

〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-10-1
神戸ポートピアホテル 722号室

TEL (078) 304-2680 FAX (078) 304-2681

E-mail : rid2680@abelia.ocn.ne.jp

<http://dist.ri2680.org/>